

いま、士幌高校では



◆「海外文化交流を行いました」

6月になり生徒は様々な活動に取り組んでいます。進学進路ガイダンスに参加したり、資格取得にチャレンジしたりと忙しい日々を過ごしています。

昨年度から1・2年生の総合的な学習の時間で実施している資格取得学習では、前期は、英語検定取得を目指して、各レベルに応じたクラスに別れて授業を行っている

<海外文化交流会>

ます。6月に実施した検定では日頃の学習の成果を発揮できたか結果を楽しみにしている様子です。

また、海外文化交流派遣予定生徒は、9月末の出発までに英語検定を取得して、交流の幅を広げたいと努力をしています。

そんな中、6月8日～11日までアメリカコロラド州の高校生が来校して本校生徒と一緒に授業をしたり、派遣生徒と一緒に寮で生活を共にしたりしてそれぞれの友情を深めました。また、再開できる日を約束してとても感動的な日々を過ごした様子でした。



<海外文化交流受け入れ授業風景>

◆「東北北海道学校農業クラブ連盟 意見発表大会が士幌高校を当番校として開催されました。」

6月21日（水）、士幌町総合研修センターにて、東北北海道学校農業クラブ連盟意見発表大会が開催されました。5月の校内大会で代表として選ばれた生徒は、当番校業務と代表生徒、聴衆者として大会を盛り上げました。

代表者は、次のとおりです。

- 分野 I 類「私が目指す十勝型女性農業」
☆3年フードシステム科 後藤 未夢
- 分野 II 類「士幌高校のカシワ林を全国へ！」
☆3年フードシステム科 半場 誠人
- 分野 III 類「想いを紡ぐ～町の未来をつくりたい～」
☆3年アグリビジネス科 前多 唯依
- 分野 III 類「飛躍する私の未来～ヌプカの雪解けとともに～」
☆3年フードシステム科 阿部 楓



<意見発表の様子>

◆「花コミュニケーションとかちに参加しました。」

6月10日（土）～18日（日）まで帯広で行われました、花コミュニケーションとかちに参加しました。日頃実習で育てた花を飾り、たくさんの方に見ていただく貴重な機会です。

私たちの育てた花はどんな感じなのかを直接、見て、触れていただきました。今年度の反省を元に、次年度はさらなる改良を加えて取り組ん行きたいと思っております。

また、札幌大通りで実施している花フェスタに昨年より参加しております。

参加した農業高校同士が庭園の出来映えで競うイベントがあり、高校生同士の交流が活発に行われ、次年度への意欲を高め、先輩から後輩へ良い継承ができております。



<士幌高校デザイン>

【今後の予定】

- 学校祭（一般公開・模擬店販売） 7月15日（土）
- キャリア教育学習会 7月20日（水）
- 夏季休業 7月25日（火）～8月16日（）

ホームページやフェイスブックでも本校の様子的一端を紹介していますので是非ご覧ください。